

保護者 様

京都府立舞鶴支援学校
校長 山本 直之

学校教育活動の再開にあたり

「新しい生活様式」を踏まえた舞鶴支援学校感染防止マニュアルについて（お知らせ）

日ごろは、本校教育への御理解、御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、先日前お知らせしたとおり、京都府の緩和判断基準に基づき、学校の教育活動について再開することとなりました。いまだ感染リスクがゼロではない中、とりわけ特別支援学校においては、児童生徒の状態等を踏まえて、感染とその拡大のリスクを可能な限り低くすることに最大の注意を払う必要があり、通常の学校より一層慎重な対応を実施していきます。

つきましては、別紙のとおり「新しい生活様式」を踏まえた舞鶴支援学校コロナウイルス感染拡大及び感染防止マニュアルを作成しました。教職員一同、このマニュアルに基づき、さらに行動場面ごとの留意事項を細やかに確認しながら徹底した対応をしていきます。また、可能な限り安心・安全な学校教育を継続するため、下記のとおり御家庭での対応についてお願いする内容もまとめましたので、御理解・御協力をよろしく願います。

なお、今後の感染状況の動向に注視し、臨機応変な対応を求められることも十分に考えられることから、さらに急なお願いをしなければならなくなることもあるかもしれません。京都府教育委員会や関係機関の皆様と連携のもと学校として最大限の努力をしまいにりますのでよろしく願います。

記

1 毎朝の検温と健康観察

- ・登校前、下校後の健康観察を丁寧に行っていただき、発熱等風邪症状がある場合はスクールバスでの登校は避け、症状がなくなり体調が整うまで自宅で休養してください。

2 持ち物について

- ・マスクをして登校してください。
- ・ハンカチ、タオル等必ず個人持ちのものを使用してください。

3 保護者等が学校に来られる場合

- ・来校時間を明確にした上で、手洗い・手指消毒・咳エチケット（マスク着用）に心がけてください。
- ・風邪症状等体調不良がある場合は、来校を控えてください。

4 免疫力を高めるために十分な睡眠、適度な運動やバランスのとれた食事をとりましょう。

5 同居の御家族に感染が疑われるような症状がある場合は、学校へ連絡をお願いします。

6 コロナウイルスへの感染を回避するため、外出する場合は「換気の悪い密閉空間」「人が密に集まって過ごすような空間」「近い距離での人との会話や発声」など3つの密を避けてください。

◆福岡県・東京都では流行の第2波とみられる状況があります。今一度、感染拡大・防止に対する意識をしっかりとって取り組みたいと思います。御理解・御協力をよろしく願います。